恵の家通信 2026年 10月号









今年のハロウィンも、沼須町内にある「児童発達支援事業所シェア」のお子さんたちが、かわいらしい仮装をして遊びに来てくれました。いつもとは少し違うにぎやかな雰囲気に包まれました。
子どもたちが到着すると、利用者の皆さんから「かわいいね！」「いらっしゃい！」と温かい声が飛び交いました。みなさんが楽しそうにお子さんたちへお菓子のプレゼントをしてくださり「はい、どうぞ！」「たくさん持っていってね」と、一人ひとりにお菓子を手渡しました。
お子さんたちが嬉しそうに受け取る姿に、利用者の皆さんも自然と笑みがこぼれます。優しく声を掛けたり、手を振ったりと、それぞれ交流を楽しまれていました。
普段とは違う子どもたちとの交流は、利用者の皆さんにとって良い刺激となり、誰かに喜んでもらえることの嬉しさを感じる機会にもなったようです。
訪問してくださったお子さんたち、そして職員の皆様、本当にありがとうございました。

これからも恵の家では、地域とのつながりを大切にしながら、さまざまな交流の機会をつくっていきたいと思います。
子どもたちの元気な声と笑顔に包まれた、素敵なハロウィンの一日となりました！ 🎃